

## 第2章 特集1「第3次八王子市環境基本計画・八王子市生物多様性地域戦略」の策定

本市は、地球温暖化の進行による気候変動や生物多様性の損失など、多岐にわたる環境課題に直面しています。また、経済や社会など環境を取り巻く状況は、近年大きく変化しています。

そのため、市の環境や社会状況を踏まえた環境施策を総合的かつ計画的に進めるため、令和6年(2024年)3月に「第3次八王子市環境基本計画・八王子市生物多様性地域戦略」を策定しました。



### 計画の特徴

これまで未策定であった“生物多様性の保全と持続可能な利用に関する基本的な計画”である「生物多様性地域戦略」について、本市の豊かな自然環境の保全と社会課題の解決に向けた有効活用を推進するため、環境基本計画と一体化させて策定しました。



本市の豊かな自然環境と生きものたち(写真左からキビタキ、上川の里、トウキョウサンショウウオ)



基本施策

本計画では、市の最上位計画である「八王子未来デザイン2040」の施策体系を反映させつつ、環境施策の着実な推進と評価を図るため、環境分野ごとに5つの基本施策を設定しました。

気候変動の進行と生物多様性の損失は、地球規模の喫緊の課題であり、お互いが密接に関係しています。解決に向けては様々な施策を巻き込んだ包括的な対応が求められることから、本計画では「気候変動の抑制」と「生物多様性の保全」を2つの視点として基本施策に組み込みました。



2つの視点

本市の環境をより良くしていくためには、環境問題を一人ひとりが自分事として捉え、行動し、継続させていく必要があります。本計画には、市民や事業者ができる取組を「市民・事業者に期待される取組」として紹介していますので、できることから少しずつ行動をお願いします。